

情報公開用文書

2025 年 9 月 1 日作成

研究課題名	臨床所見に基づくベーチェット病の亜群分類およびゲノムワイド亜型解析によるエビデンス創出と全国的レジストリ構築
研究の対象	ベーチェット病患者(疑い例を含む)および健常者
バイオバンクから提供する検体	健常者血清 102人 検体採取日 2014年6月1日～2018年7月31日 2019年6月1日～2024年8月31日
研究目的・方法	ベーチェット病(BD)は多彩な症状が出現し、患者さん毎に臨床像が異なります。本研究では、臨床症状によってグループ分け(亜群分類)を行い、すでにBDとの関連が明らかとなっている遺伝子(疾患感受性遺伝子)と亜群との関係を解析します。これにより、将来的には亜群毎に対応する個別化医療の確立につながるものと期待されます。 また、現時点ではBDの疾患活動性と関連するマーカーは確立していません。トランスクリプトーム解析、プロテオーム解析、サイトカインプロファイルの解析といった手法を用いてこれを見出すことで、治療目標に応用し、患者さんの長期予後を改善したいと考えています
研究期間	2017年12月11日から2032年12月10日まで
研究に用いる試料・情報の種類	●試料:末梢血、髄液、便、唾液 ●情報:BD患者および今後BDに進展する可能性がある疑い例についての臨床情報
バイオバンクから提供する情報の種類	年齢、性別、検体採取年月日
お問い合わせ:	
○研究に関することは 研究責任者へ	所属: 血液・リウマチ・感染症内科 氏名: 桐野 洋平 メール: kirino@yokohama-cu.ac.jp 電話: 045-787-2630
○研究への利用を拒否する場合は 横浜市立大学附属病院 バイオバンク室 事務局 メール:sentanbb@yokohama-cu.ac.jp 電話:045-787-2800	